

昭和44年創刊

令和4年(2022年) 4月4日(月) 13854号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き下げの131万円

3月の確定建値平均は126万3,800円

JX金属は1日、電気銅建値を2万円引き下げの131万円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は126万3,800円。

1日に入電した直近のLME銅相場前場売値が10,337.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは123.20円。この値で換算した採算価格は、127万3,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万6,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

11月…1170(1) 1150(5) 1170(9) 1150(11) 1170(15) 1150(17)	
1180(24)	平均1165.2
12月…1130(1) 1120(6) 1140(9) 1120(14) 1140(22)	平均1128.3

2022年

1月…1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)	
1190(27)	平均1179.4
2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17)	
1280(22) 1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1)	平均1310.0



黄銅削粉買値は18円 引き下げの974円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は1日、黄銅削粉買値を18円引き下げの974円と発表した。
 今月1回目の改定。



亜鉛建値は1万5,000円引き下げの57万1,000円

3月の確定建値平均は52万4,000円

三井金属鉱業は1日、電気亜鉛建値を1万5,000円引き下げの57万1,000円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は52万4,000円。

1日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は4,260.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは123.20円。この値で換算した採算価格は、52万4,800円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,200円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

11月…451(1) 427(5) 424(10) 421(16) 418(19)	
457(25)	平均433.8
12月…424(1) 421(6) 436(9) 430(15) 448(20)	
478(23)	平均441.3

2022年

1月…469(4) 460(11) 466(14) 475(21) 466(26)	
	平均467.1

2月…469(1) 472(7) 478(10) 472(16) 469(22)	
	平均471.7
3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18)	
586(28)	平均524.0
4月…571(1)	平均571.0

アルミニウム地金
 アルミニウム原料
 熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



鉛建値は1万2,000円引き上げ 35万7,000円

3月の確定建値平均は33万6,000円

三菱マテリアルは1日、電気鉛建値を1万2,000円引き上げの35万7,000円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は33万6,000円。

1日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,433.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは123.20円。

この値で換算した採算価格は、29万9,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万7,300円となる。



錫建値は300円引き上げの 6,800円

3月の確定平均価格は6,610円

三菱マテリアルは1日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を300円引き上げの6,800円にすると発表、同日より適用した。

3月の確定平均価格は6,610円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2021年

11月…5,800(1)	5,900(19)	平均5,840.0
12月…6,000(1)	5,900(14)	平均5,950.0



2022年3月の山元建値平均

金が553.54円高、銀が9,520円高

金は7,450.82円/g 銀は9万7,750円/kg

2022年3月の金銀山元建値平均価格が発表された。金が前月より553.54円高の7,450.82円、銀は前月より9,520円高の9万7,750円となった。

2021年の年間山元建値平均は金が6,380.89円、銀は9万0,230円。直近6か月の山元建値平均推移は次の通り(金は1g当たり、銀は1kg当たり)。

2021年

□10月	金：6,483.24円	銀：8万6,130円
□11月	金：6,710.75円	銀：9万0,340円
□12月	金：6,565.50円	銀：8万3,590円

2022年

□1月	金：6,736.63円	銀：8万7,070円
□2月	金：6,897.28円	銀：8万8,230円

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2021年

11月…342(1)	336(8)	318(22)	平均331.8	
12月…327(1)	318(9)	327(15)	330(23)	平均325.8

2022年

1月…330(4)	333(14)	330(26)	平均331.3	
2月…318(1)	315(7)	327(15)	平均321.7	
3月…336(1)	342(7)	327(15)	345(28)	平均336.0
4月…357(1)			平均357.0	

2022年

1月…5,950(4)	6,150(14)	6,400(21)	6,250(26)	平均6,140.0
2月…6,300(1)	6,400(17)			平均6,340.0
3月…6,600(1)	6,800(7)	6,600(14)	6,500(22)	平均6,610.0
4月…6,800(1)				平均6,800.0

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

□3月 金：7,450.82円 銀：9万7,750円

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山 えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30
TEL 0723-31-3945代表
FAX 0723-31-3974

インジウムの4月建値は2,000円引き下げ

大口3万7,000円、小口4万0,000円

DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは、4月1日出荷分よりのインジウム4N(ITOグレード)の建値を大口、小口ともに2,000円引き下げとした。大口は1キロ当たり3万7,000円、小口が1キロ当たり4万0,000円。

伸銅品生産・出荷動向2月速報 前年比2か月連続のマイナス

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(石田徳和会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の2月速報を発表した。2月度の生産量は63,420トン、対前年比マイナス5.0%で、2か月連続の同マイナスとなった。対前々年比では+4.6%。急回復期の前年2月と同水準で、前々年比ではプラスとなっている。

自動車と半導体は好調で大きな調整もなく継続しており、銅条は2月としての過去最高の水準。住宅設備機器需要は回復基調が続くが、需要業界一部で部材調達難による減産が見られる。エアコンは需要に大きな変化はないが、半導体や部品調達難による減産が続く。全14種中5品種が対前年比で増加した。主要品種の動向は次の通り。

銅条：23,294トンで2か月ぶり対前年比プラスの+2.2% (対前々年比+14.9%)。前年2月上回り、2月度初の23千トン台という過去最高の水準となった。車載やデジタル家電を中心に半導体、車載端子・コネクタは高位継続。一部半導体で逼迫感の緩和も聞かれるほか、自動車ラインの挽回生産や電動車向け新規需要など部品需要は高水準。19年度レベルを2桁上回っている。

黄銅条：8,153トンで2か月連続同マイナスの-1.0% (同+12.2%)。1月対比も-1.0%と2か月連続して前年並みの水準。自動車は銅条と同様、巣ごもり・テレワーク需要は一時期に比べ一服するも高水準に変化は見られない。デジタル家電の一部で半導体など部品不足による減産が聞かれる。19年度を2桁上回る水準。

青銅板条：2,234トンで3か月ぶり同プラスの+5.7% (同-6.3%)。スマートフォン関連はニューモデルを控え好調。リモート・巣ごもり需要に変化なく、デジタル家電は高位を継続している。

銅管：7,677トンで3か月連続同マイナスの-5.7% (同-13.3%)。ルームエアコンの2月出荷は前年比-9% (20年比は+6%)。半導体と部材調達難によるエアコン減産が続くが、改善の兆しも見られる。パッケージエアコンの2月出荷は前年比-7%。19年度レベルを下回っている。

黄銅棒：14,614トンで2か月連続同マイナスの-2.0% (同+3.7%)。住宅設備関連向けの国内需要は引き続き緩やかな回復傾向。ガス機器は需要期。水栓金具はタッチレス水栓が堅調のほか、リフォーム需要が牽引している。バルブ分野、自動車は好調だが、一部住宅設備業界の部品・部材調達難起因の減産が続く。19年度水準を上回っている。

○1月出荷

出荷量は58,718トン、対前年同月比は-0.2%で14か月ぶりの同マイナスとなった。半導体、配電制御、精密機械、一般機械その他、建設業、その他、輸出は対前年比プラス。内需向けは14か月ぶり同マイナスの-1.7%。輸出向けは15か月連続同プラスの+7.8%だった。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

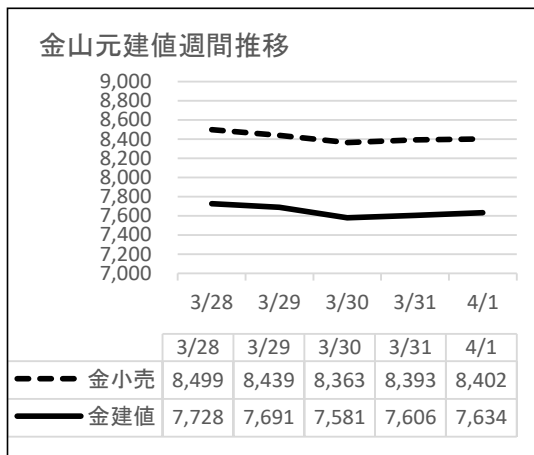
大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

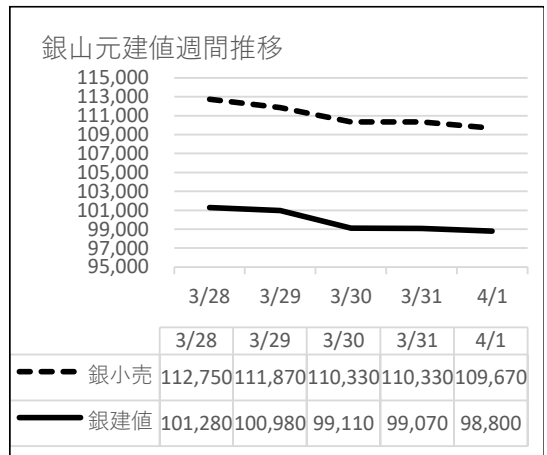


金銀山元建値週間推移

3月28日~4月1日



	3月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,450.82	8,210.18
銀(¥/kg)		97,750	109,015



故銅市況

1日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,390.50ドルより53.50ドル安の1万0,337.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,360.50ドルより7.01ドル高の1万0,367.51ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,392.00ドルより57.00ドル安の1万0,335.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,367.50ドルより7.50ドル高の1万0,375.00ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の5月限は、前営業日の475.05セントより0.05セント高の475.10セント。

SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万3,670元より130元安の7万3,540元。

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月1日更新)

直納間屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1014~1019、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは979~984、並銅は944~954、込銅(高品位=約97%)は934、セパは800~805。コーペルは要り用筋で741、それ以外は726ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋751、それ以外721~731どころの値頃。並青銅鋳物削粉は826~831どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が994~1014、上銅新くずが959~979、普通上銅が934~954、2号銅線が926~946、並銅が924~944、込銅(94-97%)が872、込銅(90-93%)が874、下銅が546~596、セパが765~800、コーペルが681~726、黄銅棒地が676~721、黄銅削粉が671~716、黄銅ラジが636~644、交叉ラジが544~601、黄銅銅鋳物が531~538、送りが307~326、上青銅鋳物が823~843、並青銅鋳物が803~818、上青銅鋳物削粉が818~838、並青銅鋳物削粉が793~813どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(3月後半)

2S=280円~300円、63S=264円~295円、アルミホイール(1P)=176円~290円、ビス付サッシ=157円~166円、エンジンコロ=160円~168円、込合金(機械鋳物)=158円~166円、缶プレス(ソフト)=131円~141円。

関西地区(3月後半)

2S=267円~270円、63S=270円~273円、印刷版=260円~263円、アルミホイール(1P)=241円~251円、ベースメタル=204円~208円、機械鋳物=151円~154円、ダライ粉=130円~133円、ビス付サッシ=148円~153円、缶プレス=138円~143円。

1日の東京為替市場TTSレートは、前日の123.39円より0.19円の円高ドル安、1ドル=123.20円。1日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,337.00ドル。この値と1日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の132万円より9,000円安の131万1,000円。この日、電気銅建値は131万円に引き下げられた。

為替動向

3月31日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日より0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1120ドル~1.1130ドルで推移した。31日ロシアのプーチン大統領は、ロシア産天然ガスを「非友好国」が購入する場合、ルーブルでの支払いを義務付ける大統領令に署名した。ルーブルで支払いされなければガス契約を停止するとしており、ロイター通信などによると、EU圏内いくつかの国はユーロでの支払いを続ける考えを示しており、天然ガス供給への不透明感が高まっている。ユーロ圏景気への悪影響を懸念したユーロ売りドル買いが優勢となった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0010ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3160ドル~1.3170ドルだった。

3月31日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日の続伸となった。前日と比べ0.15円の円高ドル安、1ドル=121.65円~121.75円で取引を終えた。31日、ダウ平均が550ドル安で終わるなど米国の株式相場は続落。円は幅広い通貨に対して買われた。米国の債券市場では長期金利が低下、円買いドル売りを支援した。ただ、雇用統計の発表を翌日に控え、積極的に持ち高を傾ける動きは限られていた。

1日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落。8時30分、前日17時と比べ0.22円の円安ドル高、1ドル=121.85円~121.86円で取引されていた。1日に発表される米国の3月雇用統計が堅調と見込まれており、米国の金融引き締めが加速するとの観測から円売りドル買いが先行した。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.73円の円高ユーロ安、1ユーロ=134.89円~134.92円だった。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は反落 3か月物終値は1万0,375.00ドル
 COMEX銅相場は小幅続伸 SHFE銅相場は反落
 LME非鉄相場はまちまち ニッケル直物は3月に約35%高
 亜鉛直物の3月は約17%高 アルミ3か月物は3月に約6%高



1日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3月31日入電の1万0,390.50ドルより53.50ドル安の1万0,337.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.51%安。この週0.55%の上伸。3月は4.20%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の1万0,392.00ドルより57.00ドル安の1万0,335.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.55%安。この週0.24%の上伸。3月は4.80%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地3月30日の8万7,925トンより3,475トン増の9万1,400トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、3月31日入電の473.95セントより0.35セント高の474.30セント。4営業日の続伸で1.17%高。この週1.17%の上伸。3月は6.56%の上伸。中心限月に当たる5月限は、3月31日入電の475.05セントより0.05セント高の475.10セント。4営業日の続伸で1.12%高。この週1.12%の上伸。3月は6.66%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、4月限が、3月31日入電の7万3,780元より200元安の7万3,580元。3営業日ぶりの反落で0.27%安。この週0.04%の下落。3月は3.87%の上伸。中心限月に当たる5月限は、3月31日入電の7万3,670元より130元安の7万3,540元。3営業日ぶりの反落で0.18%安。この週0.04%の下落。3月は3.81%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の4万3,900.00ドルより300.00ドル高の4万4,200.00ドル。2営業日の続伸で3.39%高。この週3.63%の上伸。3月は2.21%の下落。3か月物の前場売値は、3月31日入電の4万2,600.00ドルより300.00ドル高の4万2,900.00ドル。7営業日の続伸で3.62%高。この週1.30%の上伸。3月は4.35%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地3月30日の2,110トンよりトン減の2,110トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の2,402.00ドルより31.00ドル高の2,433.00ドル。4営業日の続伸で3.71%高。この週3.71%の上伸。3月は3.14%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の2,394.00ドルより33.00ドル高の2,427.00ドル。4営業日の続伸で3.63%高。この週3.63%の上伸。3月は2.93%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地3月30日の3万8,725トンよりトン減の3万8,725トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の4,134.50ドルより125.50ドル高の4,260.00ドル。3営業日の続伸で4.82%高。この週4.59%の上伸。3月は17.03%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の4,117.00ドルより35.00ドル高の4,152.00ドル。3営業日の続伸で2.39%高。この週2.38%の上伸。3月は14.73%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地3月30日の14万2,100トンより175トン減の14万1,925トン。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊もまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の3,508.00ドルより5.00ドル安の3,503.00ドル。3営業日の続落で2.86%安。この週2.23%の下落。3月は4.40%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の3,527.00ドルより9.00ドル安の3,518.00ドル。3営業日の続落で2.71%安。この週2.02%の下落。3月は6.16%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地3月30日の65万4,475トンより万7,625トン減の64万6,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の2,802.00ドルより1.00ドル高の2,803.00ドル。反発して0.04%高。この週2.54%の下落。3月は3.74%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電より横ばいの2,825.00ドル。この週2.59%の下落。3月は4.24%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3月31日入電の3,065.00ドルより1.00ドル高の3,066.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.03%高。この週0.42%の下落。3月は7.20%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の3,086.00ドルより1.00ドル安の3,085.00ドル。下落して0.03%安。この週0.16%の下落。3月は7.68%の上伸。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3月31日入電の3万2,750.00ドルより650.00ドル高の3万3,400.00ドル。5営業日ぶりの反発で1.98%高。この週6.05%の下落。3月は35.22%の上伸。3か月物の前場売値は、3月31日入電の3万2,650.00ドルより700.00ドル高の3万3,350.00ドル。5営業日ぶりの反発で2.14%高。この週7.36%の下落。3月は37.58%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地3月30日の7万2,540トンより30トン増の7万2,570トン。

LME公示価格(US\$)／3月31日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,337.00	44,200.00	2,433.00	4,260.00	3,503.00	2,803.00	3,066.00	33,400.00
	前営業日比	▲ 53.50	300.00	31.00	125.50	▲ 5.00	1.00	1.00	650.00
先物	公示価格	10,335.00	42,900.00	2,427.00	4,152.00	3,518.00	2,825.00	3,085.00	33,350.00
	前営業日比	▲ 57.00	300.00	33.00	35.00	▲ 9.00	0.00	▲ 1.00	700.00

海外非鉄金属相場

(4月1日 入電・現地 3月31日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: フリー・マーケット, 米国生産者価格(地金). Rows: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場. Rows: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル). Rows: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: KLT M編 (MYR/KG, 出来高トン). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: LME在庫(トン). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン). Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: LMEプレマーケット(ドル). Rows: 先物気配, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 4月限, 5月限, 前日比, 出来高.

※1日のKLT Mは取引なし。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(4月1日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆1560	◆1485	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆1610	◆1535	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	◆1690	◆1685	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	◆1650	◆1665	鉛板1.5ミリ	579	579	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1560	◆1575	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◆1490	◆1475	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1530	◆1505	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◆1580	◆1545	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◆1510	◆1485	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	◆1780	◆1715	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1295	◆1240	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◆1325	◆1270	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◆1445	◆1420	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	◆1730	◆1655	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	◆1715	◆1640	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	◆1075	◆1090	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	◆1105	◆1120	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	◆1135	◆1150	白金(グラム)		◆4348	4C×2 164-168
鍛造用	◆1115	◆1130	パラジウム(グラム)		◎10186	6C×2 234-239
ネーバル	◆1215	◆1230	金(グラム)		◎8402	7C×2 267-274
高力	◆1215	◆1230	銀(キログラム)		◆109670	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1500	◆1450	レアメタル輸入価格	2月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	◆1700	◆1660	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	◆1295	◆1260	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2980	3170	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3260	3460	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	3060	3270	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3460	3670	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3610	3740				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3730	3850				

減摩合金	4月1日改定	銅合金地金	2月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6025	BC 1種	1200
2種	5825	2種	1560
3種	5625	3種	1655
4種	4920	6種	1335
5種	4740	7種	1435
7種	1500	YBSC 3種	1060
8種	1260	LBC 3種	1595
9種	1080	PBC 2種	1685



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月1日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◆1153	◆1150	電 気 銅	◎1280	◎1275	◎1282	◎1277	山元建値	電気銅	1310(1)	金	7,634(1)
2号銅線	◆1101	—	電 気 亜 鉛	◆493	◆487	◆493	◆487	() 実施日	電気鉛	357(1)	銀	98,800(1)
上銅(新切)	◆1124	◆1115	蒸 留 亜 鉛	◆481	◆475	◆481	◆475		電気亜鉛	571(1)	錫(99.99%)	6,800(1)
雑ナゲット	◆974	◆981	再生ダイカスト亜鉛2種	◆449	◆443	◆449	◆443					
並銅	◆1056	◆1048	再生亜鉛(98%)	◆390	◆384	◆390	◆384					
下銅	◆1037	◆1021	電 気 鉛	◎334	◎331	◎333	◎330					
銅削粉	◆1036	◆1024	再生鉛1号	◎325	◎315	◎321	◎316					
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	◎330	◎326	◎326	◎322					
新切黄銅セバ	◆901	◆907	錫1号	◎5550	◎5500	◎5550	◎5500					
コーペル	◆868	◆865	アンチモン	1950	1900	1950	1900					
黄銅棒地	◆852	◆853	ニッケル(メッキ用)	4100	4050	4100	4050					
黄銅削粉	◆846	◆849	コバルト	11400	11100	11400	11100					
並黄銅	◆730	◆700	セレニウム	3500	3300	3500	3300					
黄銅ラジエター	◆714	◆689	ビスマス	1300	1200	1300	1200					
交叉ラジエター	◆678	◆656	カドミウム	550	500	550	500					
黄銅鑄物	◆740	—	マグネシウム合金	800	780	800	780					
山送り(55%)	400	—	アルミ地金99.70%	◆475	◆471	◆477	◆473					
上青銅鑄物	◆904	—	アルミ二次地金99%	357	352	357	352					
並青銅鑄物	◆902	◆894	〃 90%	291	286	291	286					
上青銅鑄物削粉	◆897	—	アルミ二次合金ADC12	441	436	444	439					
並青銅鑄物削粉	◆887	◆882	鑄物用C2BS	466	461	468	463					
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1160	青銅合金地金3種	◆1685	◆1675	◆1730	◆1720					
〃 (鑄物)	◆1021	—	〃 6種	◆1365	◆1355	◆1400	◆1390					
リン青銅削粉	◆934	◆927	ハンダ錫60%	4030	3990	4050	4020					
新切洋白(電子材)	◆948	◆936	〃 50%	3460	3410	3480	3450					
新切亜鉛	◎211	◎211	〃 40%	2945	2885	2900	2870					
ダイカストくず	◎176	◎176	減摩合金2種	5715	5685	5720	5690					
亜鉛ドロス	◎154	◎165	〃 4種	4830	4805	4835	4805					
上鉛	◎126	◎124	〃 7種	1465	1415	1465	1415					
電池素鉛ケース込	◎25	◎25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		145	145					
活字鉛	◎111	◎108		〃 ダライ粉		130	130					
新切アルミ1級	297	299		高耐食ステンレスSUS316		260	260					
新切サッシ1級	297	297		耐熱ステンレスSUS310		350	350					
新切合金1級	287	282		13クローム 新切		30	30					
機械鑄物1級	190	190		ハイス 9種		215	215					
ビス付サッシP	218	215										
合金削粉P	145	150										
込ガラP	140	142										
カン・バラ	205	199										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2204